

◎ 事業報告

<実績の概要>

犯罪被害者等への支援活動において、電話・面接による相談事業及び関係機関への付き添いなどの直接的支援事業を引き続き実施しました。

支援活動のうち、性暴力被害者に係る支援事業につきましては、「性犯罪・性暴力対策の強化の方針（内閣府等）」により、昨年4月から24時間の相談体制に拡充したところであります。これは、内閣府が設置（令和3年10月）したコールセンター（大阪府）と連携し、夜間休日における緊急事案への支援を講ずるものです。夜間休日における「サポートながさき」の着信電話は、コールセンターに自動転送され、コールセンターの相談員が被害の状況等を聞き取ります。被害の状況により産婦人科等の緊急対応が必要と判断された場合は、直ちに「サポートながさき」の相談員に付添等の要請を電話連絡する支援体制を整備したものであります。

このような緊急要請に備えるため、「サポートながさき」の常勤・専任相談員を1名増員し、2名体制として性暴力被害者支援を強化いたしました。

令和4年度の相談等の実績においては、センター全体の電話等相談「延べ件数」は581件、3年度より48件の増であります。このうち性暴力被害に係る「サポートながさき」の電話等相談は、436件。3年度より3件の減で、ほぼ同数であります。その相談件数は、センター全体の相談件数の75%を占め、平成28年度に「サポートながさき」を開設して以来、継続して大きなウエイトとなっております。

また、被害者に付き添っての直接的支援事業につきましては、全体で54件、昨年度より4件の増、内訳としては弁護士法律相談が31件となっております。

このうち、「サポートながさき」の直接的支援事業は、33件、8件の増で、内訳としては、裁判付添い12件、弁護士法律相談13件のほか病院付添い3件となっております。

広報啓発活動であります。誰にも相談できない被害者は数多く、センターの認知度向上とともに、具体的な支援活動の広報は極めて重要であると考えております。各種の広報媒体に加え、ラジオCMや県営バス車内放送、長崎運転免許センター（長崎市尾上町）のモニター画面にセンターポスターの放映を、令和3年度に引き続き行いました。

特に、性暴力被害者支援の広報において、中学・高校生に向けて「サポートながさき」の専用電話番号等を記載携帯カード約81,000枚を、県内の国公立・私立の中学・高校297校の全生徒に配布いたしました。

また、被害者の心情等に理解を深めて頂く目的で実施する学校講演事業につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大によって講演依頼が減少し、8校（令和3年度9校）となりました。

今回は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業報告と決算等についてのご審議をいただくものであります。

具体的な事業実績等は、次のとおりとなっております。

令和4年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話・面接相談、直接的支援に関する事業(実件数)

〔(公社)全国犯罪被害者支援ネットワーク〕統計調査による集計

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R4	受357 発166	受16 発2	受17	受3 発8	49	618	54	672	27	長崎市243、佐世保市136、島原市61、諫早市28、大村市24、平戸市14、松浦市3、対馬市4、五島市1、長与町36、時津町22、東彼杵町3、新上五島町1、県内44、県外45、不明7 (計672)
	523	18	17	11						
	①電話等相談計569									
R3	受347 発133	受12 発1	受10	受6 発1	48	558	50	608	17	長崎市177、佐世保市174、島原市20、諫早市26、大村市81、松浦市6、対馬市9、老岐市3、五島市2、雲仙市2、南島原市17、長与町3、時津町6、県内19、県外50、不明13 (計608)
	480	13	10	7						
	①電話等相談計510									
増減	受10 発33	受4 発1	受7	受-3 発7	1	60	4	64	10	
	43	5	7	4						
	電話等相談計59									

○上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R4	受276 発115	受10 発2	受17	受2 発8	31	461	33	494	5	長崎市180、佐世保市80、島原市59、諫早市16、大村市22、対馬市4、五島市1、長与町31、時津町15、東彼杵町2、新上五島町1、県内42、県外35、不明6 (計494)
	391	12	17	10						
	①電話等相談計430									
R3	受293 発100	受11 発1	受10	受5 発1	33	454	25	479	6	長崎市143、佐世保市152、島原市7、諫早市25、大村市81、松浦市1、老岐市3、雲仙市1、南島原市12、長与町2、県内13、県外27、不明12 (計479)
	393	12	10	6						
	①電話等相談計421									
増減	受-17 発15	受-1 発1	受7	受-3 発7	-2	7	8	15	-1	
	-2	0	7	4						
	電話等相談計9									

2 個別事業の状況

ア)電話・面接相談、直接支援に関する事業

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R4	569	581	49	50	618	631	54	54	672	685
R3	510	533	48	52	558	585	50	50	608	635
増減	59	48	1	-2	60	46	4	4	64	50
R4一般犯罪	139件(50)	145件(51)	18件(3)	18件(2)	157件(53)	163件(53)	21件(-4)	21件(-4)	178件(49)	184件(49)
R4性暴力	430件(9)	436件(-3)	31件(-2)	32件(-4)	461件(7)	468件(-7)	33件(8)	33件(8)	494件(15)	501件(1)
性暴力比率	75.6%	75.0%	63.3%	64.0%	74.6%	74.2%	61.1%	61.1%	73.5%	73.1%

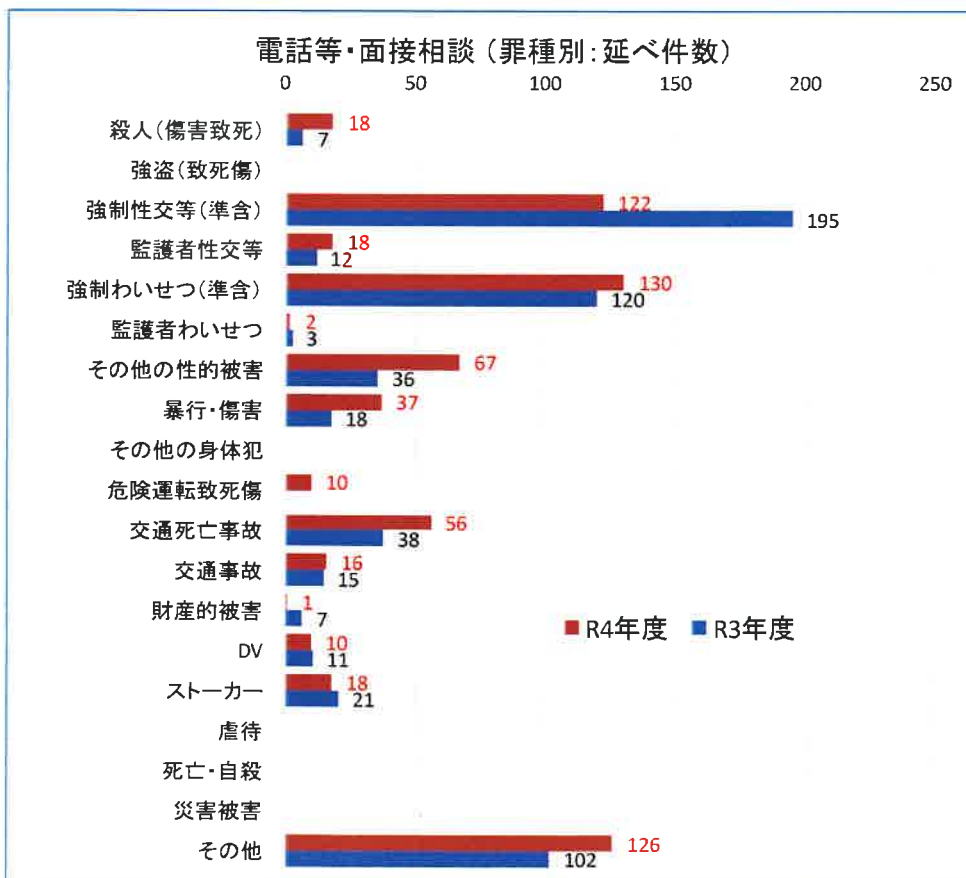
()はR4年度とR3年度の増減件数 「電話等」はメール、LINE、手紙を含む。

上記のうち【サポートながさき】

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R4	430	436	31	32	461	468	33	33	494	501
R3	421	439	33	36	454	475	25	25	479	500
増減	9	-3	-2	-4	7	-7	8	8	15	1
R4/R3対比	102.1%	99.3%	93.9%	88.9%	101.5%	98.5%	132.0%	132.0%	103.1%	100.2%

イ) 電話・面接相談の犯罪区分 (延べ件数)

相談活動関係 (電話等・面接相談)	R4年度				R3年度				増 減			
	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力
1 殺人(傷害致死)	16	2	18		7		7		9	2	11	
2 強盗(致死傷)												
3 強制性交等(準含)	112	10	122	122	180	15	195	195	-68	-5	-73	-73
4 監護者性交等	15	3	18	18	12		12	12	3	3	6	6
5 強制わいせつ(準含)	118	12	130	130	106	14	120	120	12	-2	10	10
6 監護者わいせつ	2		2	2	3		3	3	-1		-1	-1
7 その他の性的被害	64	3	67	67	33	3	36	36	31		31	31
8 暴行・傷害	36	1	37		17	1	18		19		19	
9 その他の身体犯												
小計	363	31	394	339	358	33	391	366	5	-2	3	-27
10 危険運転致死傷	10		10						10		10	
11 交通死亡事故	46	10	56		32	6	38		14	4	18	
12 交通事故	12	4	16		14	1	15		-2	3	1	
小計	68	14	82		46	7	53		22	7	29	
13 財産的被害	1		1		6	1	7		-5	-1	-6	
14 DV	10		10	10	11		11	11	-1		-1	-1
15 ストーカー	15	3	18	18	17	4	21	16	-2	-1	-3	2
16 虐待												
13~16小計	26	3	29	28	34	5	39	27	-8	-2	-10	1
17 死亡・自殺												
18 災害被害												
19 その他	124	2	126	101	95	7	102	82	29	-5	24	19
小計	124	2	126	101	95	7	102	82	29	-5	24	19
合計	581	50	631	468	533	52	585	475	48	-2	46	-7
うち性暴力被害	436	32	468		439	36	475		-3	-4	-7	
性暴力被害/合計 %	75.0%	64.0%	74.2%		82.4%	69.2%	81.2%					



ウ) 直接的支援に関する事業

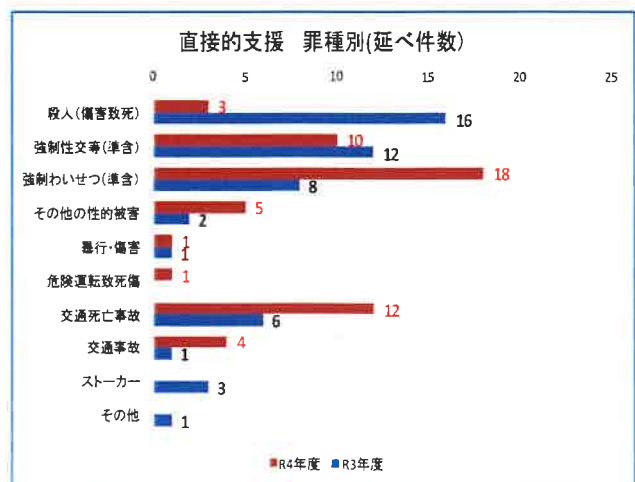
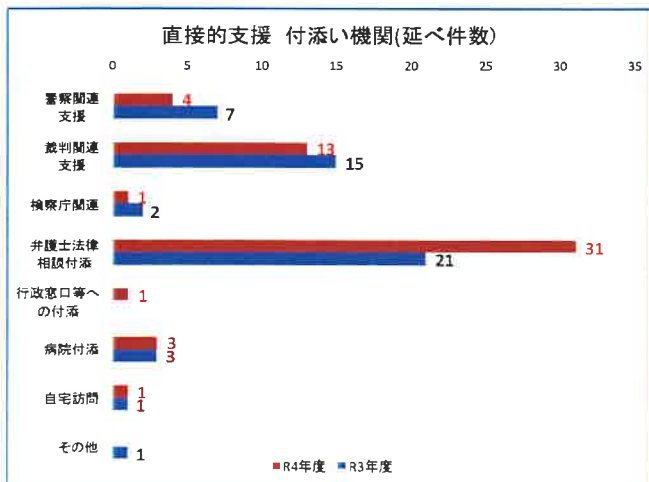
	件数	延べ件数	支援内容
R4	54	54	警察関連4、裁判関連13、検察庁関連1、弁護士法律相談付添31、 行政窓口付添1、病院付添3、自宅訪問1 (計54)
R3	50	50	警察関連7、裁判関連15、検察庁関連2、弁護士法律相談付添21、 病院付添3、自宅訪問1、その他1(全国ネット緊急支援金支給) (計50)
増減	4	4	

○ 上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	件数	延べ件数	支援内容
R4	33	33	警察関連3、裁判関連12、検察庁関連1、弁護士法律相談付添13、 行政窓口付添1、病院付添3 (計33)
R3	25	25	警察関連6、裁判関連2、検察庁関連1、弁護士法律相談付添12、 病院付添3、その他1(全国ネット緊急支援金支給) (計25)
増減	8	8	
R4性暴力	性暴力61%	性暴力61%	

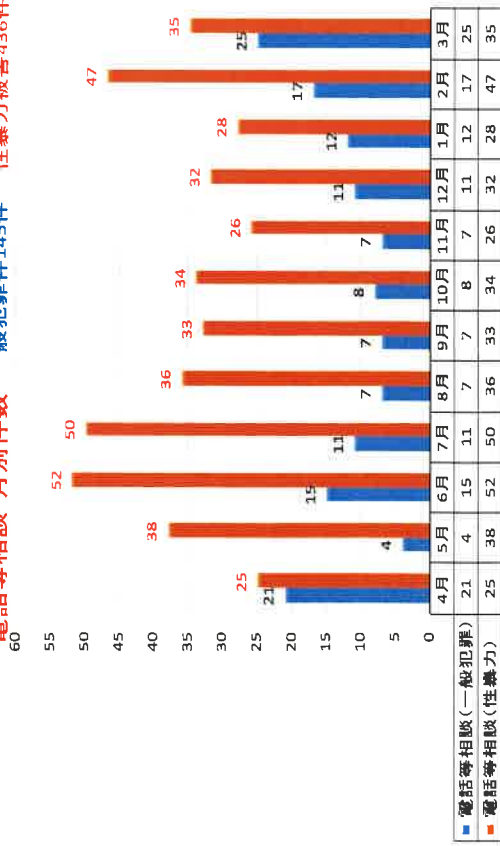
○ 直接的支援事業の区分

直接的支援関係 (延べ件数)	R4年度								R3年度		増減	
	警察関連 支援	裁判関連 支援	検察庁関連 支援	弁護士法律 相談付添	行政窓口等へ の付添	病院付添	自宅訪問	件数計	うち 性暴力	件数計		うち 性暴力
身 体 犯				2			1	3		16		-13
3 強制的性交等(準含)	3			5		2		10	10	12	12	-2
5 強制わいせつ(準含)		9	1	7	1			18	18	8	8	10
7 その他の性的被害		3		1		1		5	5	2	2	3
8 暴行・傷害				1				1		1		
小計	3	12	1	16	1	3	1	37	33	39	22	-2
交 通				1				1				1
10 危険運転致死傷				1				1				1
11 交通死亡事故	1	1		10				12		6	—	6
12 交通事故				4				4		1	—	3
小計	1	1		15				17		7		10
15 ストーカー										3	2	-3
17 その他										1	1	-1
15・17小計										4	3	-4
合計	4	13	1	31	1	3	1	54	33	50	25	4
うち性暴力被害	3	12	1	13	1	3		33		25		8
性暴力被害/合計%	75.0%	92.3%	100.0%	41.9%	100.0%	100.0%		61.1%		50.0%		



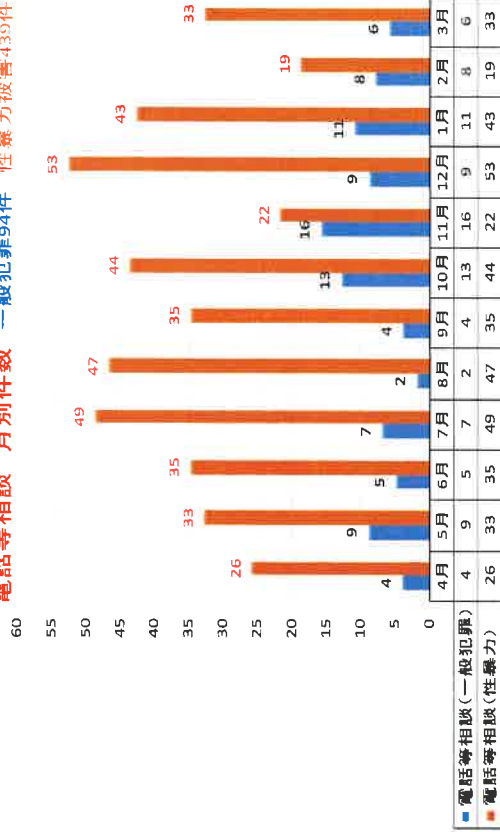
令和4年度

電話等相談 月別件数 一般犯罪件145件 性暴力被害436件



令和3年度

電話等相談 月別件数 一般犯罪94件 性暴力被害439件



一般犯罪被害・性暴力被害(R4年度/R3年度対比)

電話等・面接相談、直接支援件数(全体)

R4年度685件 R3年度635件



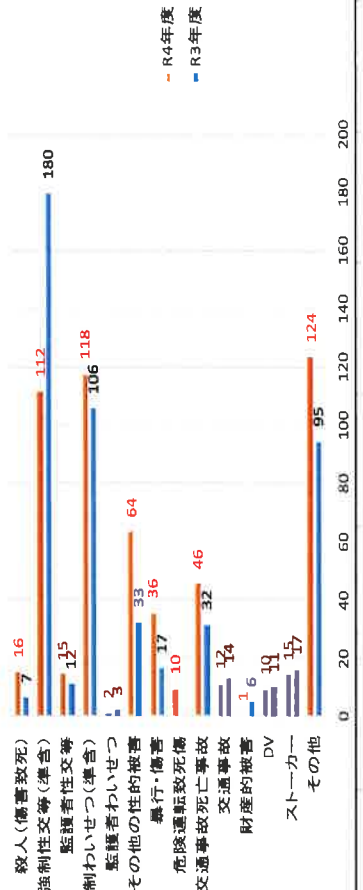
性暴力被害(R4年度/R3年度対比)

電話等・面接相談、直接支援件数(性暴力)

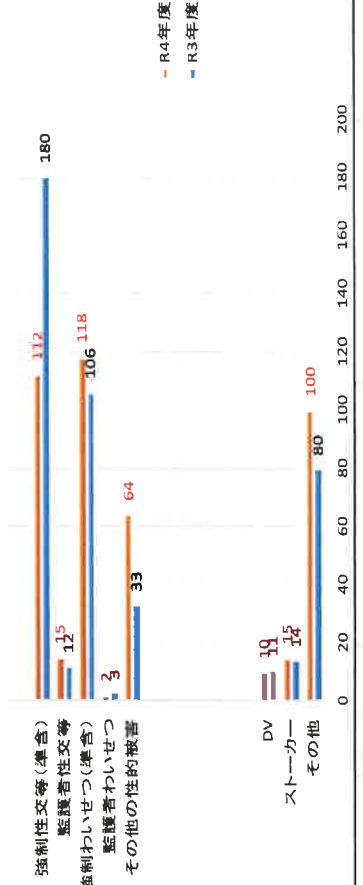
R4年度501件 R3年度500件



電話等相談 事案別件数(全体) R4年度581件 R3年度533件

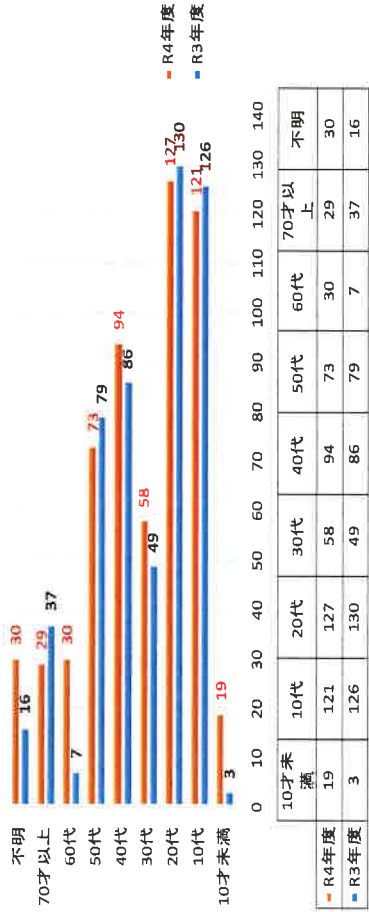


電話等相談(性暴力) 事案別件数 R4年度436件 R3年度439件



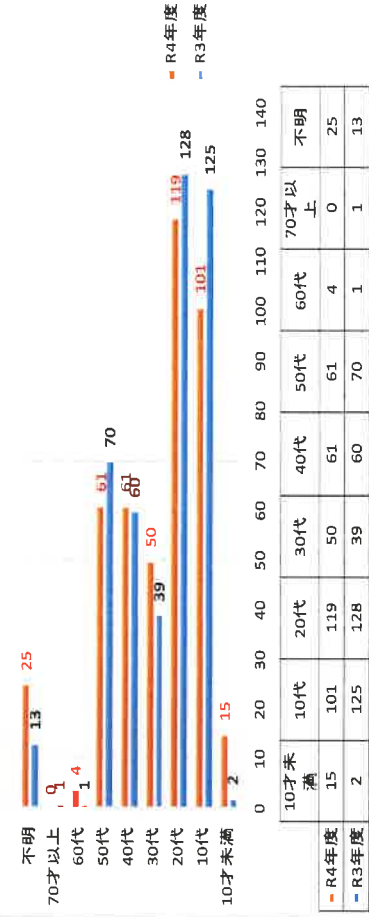
一般犯罪被害・性暴力被害 (R4年度/R3年度対比)

電話等相談 被害者年令区分(全体) R4年度581件 R3年度533件

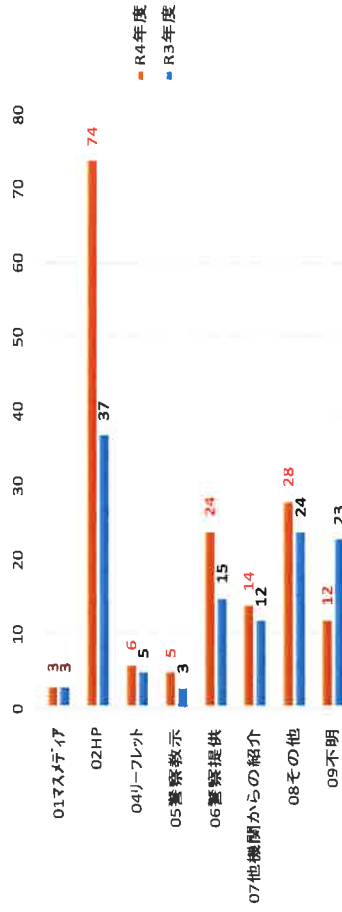


性暴力被害 (R4年度/R3年度対比)

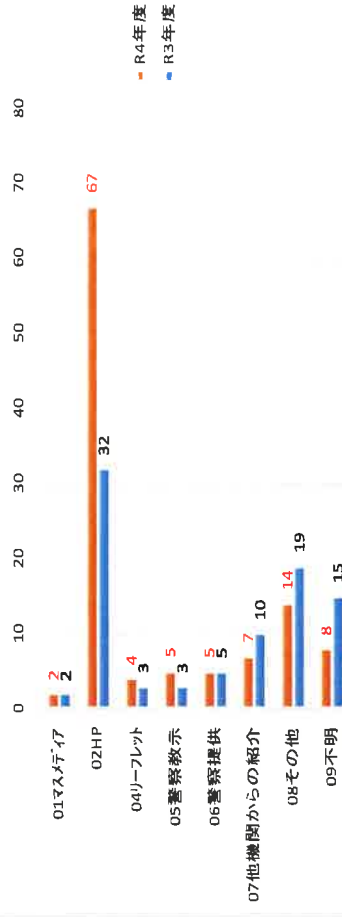
電話等相談 被害者年令区分(性暴力) R4年度436件 R3年度439件



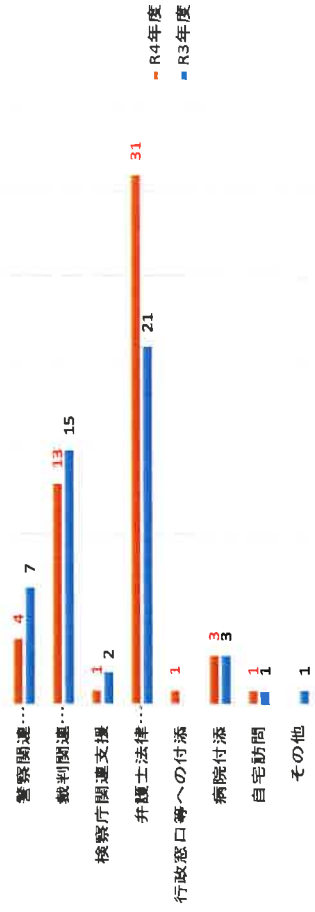
電話等相談者 相談の端緒(全体) R4年度166件 R3年度122件



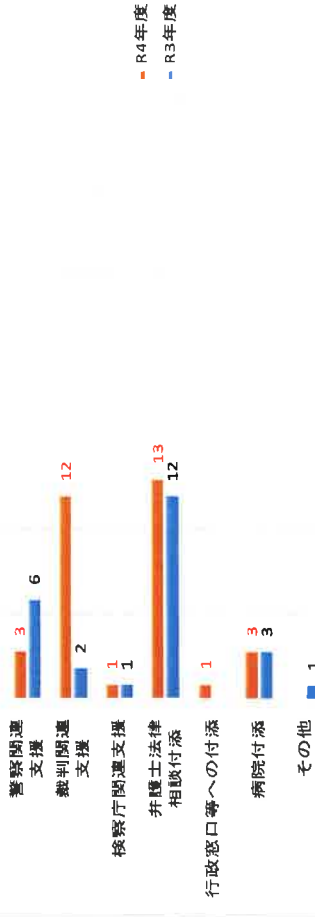
電話等相談者 相談の端緒(性暴力) R4年度112件 R3年度89件



直接的支援 活動内容 延べ件数(全体) R4年度54件 R3年度50件



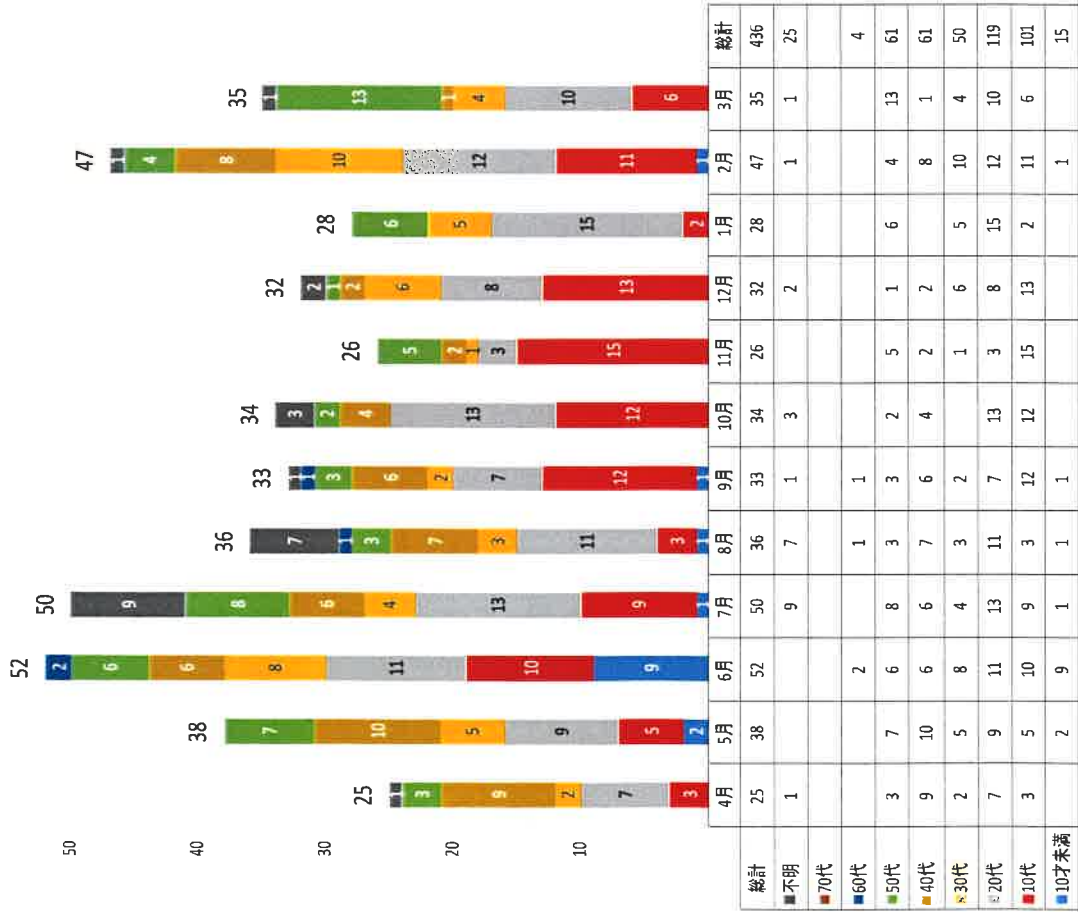
直接的支援 活動内容 延べ件数(性暴力) R4年33度件 R3年度25件



被害者年代別 R4年度 性暴力被害(電話~手紙 相談延べ件数) N=436

■10才未満 ■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代 ■不明

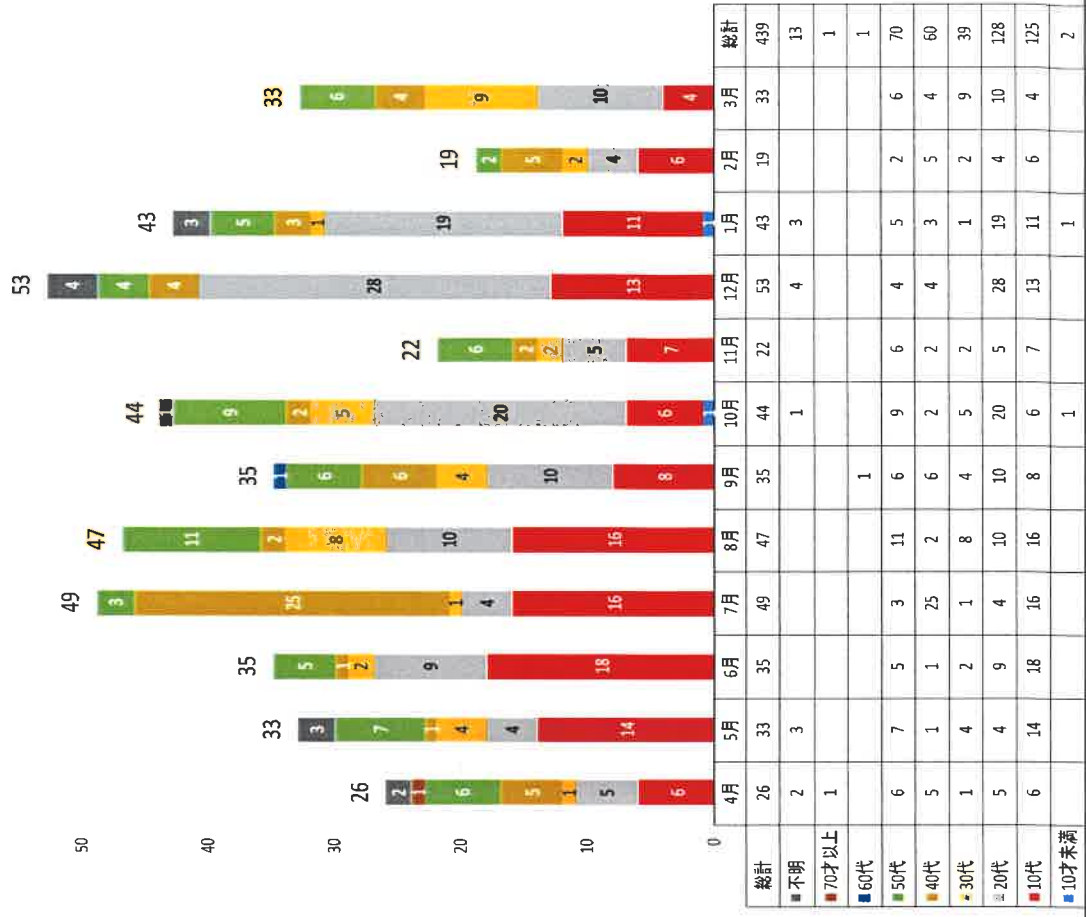
60



被害者年代別 R3年度 性暴力被害(電話~手紙 相談延べ件数) N=439

■10才未満 ■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70才以上 ■不明

60



3 自助組織等に対する支援に関する事業

センターが開催している遺族等の集い(あじさい) 長崎2回、佐世保1回(1名参加)

(コロナによる中断後、11月より再開)

4 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活動内容	開催日等	対象 (開催場所等)
普及宣伝活動など	4月・10月	中学・高校・教育委員会への学校巡回講演事業の募集案内を送付
	5月25日	県警ミュージックパトロールin長崎駅前広場へ参加(長崎駅西口駅前広場) (パネル等展示、広報グッズ配布)
	11月23日	「犯罪被害者等支援講演会」101名参加 パネル展示、広報グッズ配付 (主催 長崎県警察、センター、長崎県) 県警音楽隊オープニングコンサート、基調講演(被害者遺族:中谷 加代子)
	1月	R5年度被害者支援員養成講座(21期)の受講生募集掲載依頼 (県・市町広報誌)
ラジオ、新聞等利用による広報啓発活動	4月	①センター活動紹介・賛助金募集 (NBCラジオ番組スポット広報 週2回 104回/年)
		②センター活動紹介(県営バス車内放送4/1~3/31)長崎・諫早・大村地区の運行車両 放送回数3,000回/日
		③センター被害者支援画像3枚(一般犯罪・性暴力)掲示 (県運転免許センターデジタルサイネージ2箇所:4/1~3/31)
		④R4年度被害者支援員養成講座受講者募集 (全世帯広報誌「つたえる県ながさき」4月号)
		⑤同上 募集案内 (4/14長崎新聞「県からのお知らせ」)
	9月	センターHP掲載 「11/23犯罪被害者等講演会」のWeb申込(専用フォーム)掲載
	10月	センターHP掲載 (犯罪被害者支援「小学生向けマンガ(冊子)電子版)
	<サポートながさき広報>	
	通年	サポートながさき活動紹介 デジタルサイネージ掲載(県庁エントランスホール)
	4月	センターHP追加掲載 (性暴力被害支援の「内閣府コールセンター」開設による 夜間休日における電話相談開始時間変更9:30⇒9:00)
11月	センターHP追加掲載 (性暴力被害者支援相談電話にフリーダイヤル導入11/28:0120-8891-77)	
3月	サポートながさき相談・支援活動 新聞掲載 (3/16長崎新聞)	
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさい支援だより」作製(各1,800部)
	8月	犯罪被害者等支援講演会(11/23)チラシ800枚作成
	10月	犯罪被害者支援「小学生向けマンガ(冊子)」62部送付 (各市町、関係機関)
	2月	犯罪被害者全般の支援紹介(三つ折りリーフ)3,000部作成
	<サポートながさき関係>	
	7月	性暴力被害者支援の紹介の携帯カート配布(新規デザイン90,000枚作成) (国公立・私立の中学、高校、特別支援学校 計297(校・分校・分教室) 全生徒へ配布80,920枚)
8月	性暴力被害者支援の紹介(三つ折りリーフ)5,000部作成 (性暴力被害電話相談の受付開始時間変更9:30⇒9:00)	
募金箱・自動販売機設置	通年	①募金箱設置活動 (3/31現在 78箱 設置)
		②自動販売機設置活動 (3/31現在 70台 設置)、センターHP掲載
ホンデリング事業	通年	平成27年8月～(県内23警察署に回収箱設置)、センターHP掲載
「イオン」レシートキャンペーン	通年	平成29年4月～(長崎市「イオン長崎店」)、センターHP掲載

イ) 犯罪被害者等講演事業 (学校巡回講演等)

① 学校講演

実施校数	内 訳			開催地 市町	R3年度実績
8校 (公立8)	中学校 6 (公立6)	生徒	929名	佐世保市2、大村市2、平戸市1 松浦市1	中学校7 高校2 (計9校)
		教師等	126名		
		計	1,055名		
	高 校 2 (公立2)	生徒	730名	諫早市1、五島市1	長崎市1 佐世保市2 諫早市2 壱岐市1 西海市1 新上五島町2 (計5市1町)
		教師	75名		
		計	805名		
計	生徒	1,659名	佐世保市2、諫早市1、大村市2、 平戸市1、松浦市1、五島市1	6市	2,211名
	教師等	201名			
	合計	1,860名			

② その他の講演等

	講演等 内容	回数	聴講数	R3実績	
講 話 等	・純心大学講義、島原市被害者等講演会講演 ・日本精神病院協会日本精神医学会 学術教育研修会(心理部門):センター活動状況説明	3回	426名	8回	239名
	警察関係 (専科講話:犯罪被害者支援)	4回	65名	4回	90名
	合 計	7回	491名	12回	329名

5 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座 (20期生) 受講生7名

講 座	開催期間:R4年6月~12月(12回:月2回 第2・4土曜日) : 修了 12月10日
講義内容	21科目 法律、社会福祉、更生保護、関係機関の支援制度、ロールプレイング等
講師人員	18名 弁護士、県警支援室長、県警少年課サポートセンター職員、長崎県職員、保護観察所職員、長崎地検検察官、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員、センター職員等

受講生7名:修了書授与・被害者支援員(ボランティア)を委嘱

イ) 相談員等研修関係

	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者
				センター職員等
研修会等	(全国被害者支援ネットワーク主催)			13名
	4月19日	全国事務局長会議	東京都	1名
	7月2日	質の向上 上半期九州・沖縄ブロック事務局長会議	佐賀県	1名
	7月2日 ~3日	質の向上 上半期九州・沖縄ブロック会議	佐賀県	3名
	8月5日 ~6日	支援活動責任者研修	Web受講	1名
	10月14日	全国犯罪被害者フォーラム	東京都	1名
		同上	Web受講	1名
	10月15日 ~16日	秋期全国研修会	東京都	1名
同上		Web受講	1名	
2月4日 ~5日	質の向上 下半期九州・沖縄ブロック会議	佐賀県	3名	

	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者
				センター職員等
研修会等	(その他)			62名
	5月21日	第10回性暴力救援センター全国連絡代表者会議	Web受講	1名
	6月3日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会犯罪被害者支援研修会	Web受講	5名
	6月15日	AV出演被害防止・救済法行政機関説明会(内閣府)	Web受講	5名
	6月22日	AV出演被害防止・救済法ワストップ支援センター説明会(内閣府)	Web受講	4名
	7月16日	第7回性暴力救援センター全国研修会	Web受講	1名
	7月22日	AV出演被害防止・救済法による相談・法的対応(内閣府)	Web受講	1名
	7月28日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会犯罪被害者支援研修会	県弁護士会館	6名
	9月7日	SNS研修(内閣府)	Web受講	2名
	9月15日	公益法人テーマ別セミナー(内閣府主催)	Web受講	1名
	9月29日	自助グループ運営・連絡会議(警察庁)	Web受講	1名
	10月5日	ワストップ支援センターのための合同研修(内閣府)第1回	Web受講	3名
	10月17日	同上	Web受講	2名
	10月26日	ワストップ支援センターに係る連絡会(内閣府)	Web受講	3名
	11月5日	県弁護士会研修会	Web受講	2名
	11月8日	県弁護士会シンポジウム	Web受講	1名
	12月2日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会犯罪被害者支援研修会	県弁護士会館	4名
		同上	Web受講	1名
	12月5日	ワストップ支援センターのための合同研修第2回(内閣府)第2回	Web受講	1名
	12月15日	同上	Web受講	2名
	2月3日	性暴力被害者支援に係る医療機関研修会	県庁会議室	3名
	2月13日	性暴力被害者等支援体制整備促進事業 医療関係者等研修(内閣府)	Web受講	3名
	2月27日	保護観察所被害者支援に関する研修会	長崎保護観察所	2名
	2月28日	内閣府研修(センター長・コーディネーター)	Web受講	2名
	3月3日	内閣府研修(相談員)	Web受講	1名
	3月7日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会犯罪被害者支援研修会	Web受講	5名
		計		
継続研修会	相談員等研修:4回 (長崎市3回、佐世保市1回)	①センターの活動状況、ロールプレイ、意見交換 ②同上 ③同上、AV出演被害防止・救済法概要講義 ④公判付添い支援の報告等(佐世保市)		14名

令和4年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書(事業報告の内容を補足する重要な事項)がないので作成しない。

令和5年6月 公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター